

築山社協だより

題字：茂林憲子

第30号

平成15年3月20日

築山地区社会福祉協議会
会長 高桑 博



秋田県北部老人福祉総合エリアにて



癒しの音楽

築山地区社会福祉協議会

会長 高桑 博

人が初めて出会う音楽は胎内音であり最も安心していられるところは母胎です。母親の心臓の音(母胎音)を全身で感じ、母親の声は骨伝導によって聞いていると考えられます。耳は母胎内で完成し大人と同じ機能をもって生まれて来ると云われています。快い状態で聞いた音楽こそ最良の音楽であり胎内音はまさに最高の安らぎであります。

イラク問題にゆれる世界、不況がいつまで続くかと悩む人、少子高齢化は急速に進み老々介護等、数え切れない程、私達の周囲には問題が山積され、心を痛める多くの人々がいます。幸にして人は、それぞれ自らを癒す方法を知っています。その一つに音楽があります。この考え方は二千五百年も前に書かれた旧約聖書の中にダビデというハープ(立琴)の

上手な少年が悪霊に取り付かれて、うつ病状態になっていたサウルという王様のためにハープを弾いて王様の心を静め病を癒したと書かれています。日本では鎖国制度があったり、音楽も宗教も一緒に考えられたりして弾的なこともあつて音楽による癒しの考え方が日本に導入されるまでには、かなりの年月がかかったのです。ここ十数年前から日本でもこのことが真剣に考えられるようになり音楽療法の専門家を大学でも講座を新設したり、ようやく研究を始めるようになりました。

四年前築山社協の研修会で鷹巣の施設を訪問した時、東海林太郎の「名月赤城

山」のメロデーが流れていてビックリしました。音楽は癒しの効果があるということは大体理解出来ても、なんでもいかと云うと違います。たまたま名月赤城山は、デイサービスの部屋であつたから良いのであつて一般病室では困ります。秋田でも一九九八年「癒しの技法」としての音楽療法を取り入れようと県音楽療法研究会(事務局日赤短大)を発足させているのか、ジャンルの違う曲を様々な人に聴かせて、それぞれの好きなりリズム、和音、メロディーなどの効果を専門家と協力して科学的に分析したいと頑張っているようです。

人の心の砂漠化が止めようもない勢いで進んでいる現代の社会でゆつたりと子守唄を歌いながら赤ん坊を寝かせるお母さんなど、まだいるのであろうか、そして今子供たちの囲りにはスピーカーを通して刺激の強い音楽ばかりが氾濫しています。大量生産と大量消費に象徴されるようにどんどん細分化や個別化による拡散が進み次々と新しい歌が誕生しては短命で、あぶくのように消え去っていく、せめて穏やかな音楽で潤いた心を癒すような音楽、不幸にして疲れた社会に埋没していく人々に正気を取戻してくれる癒しの音楽を聞きたいものです。その為にも癒しとコミュニケーションと活力を生み出してくれる健康で明るい歌声を築山老人合唱クラブや築山カラオケ愛好会の活躍に大いに期待したいところです。

視察研修実施

北部老人福祉総合エリア

昨年の十一月六日、町内会長、民生児童委員、社協役員、福祉協力員に呼びかけ、大館市の秋田県北部老人福祉総合エリアを視察研修しました。

築山社協にとっては、平成十二年に雄勝町の介護老人福祉施設平成園を訪問して以来二度目の宿泊研修となりました。

はじめに担当者から施設や事業の概要などを伺い、施設内を案内していた。



昨年度に引き続き行われた“ひとり暮らしの集い”

できました。内部は非常に明るく、廊下やホールなどから外の景色がよく見られる様に工夫されており、また壁に掛かっている時計も時報に合わせて、人形がユーモアな動作をしながら飛び出してくるなど、心がなごむような心づかいが感じられました。

養護老人ホームなどの居宅施設は残念ながら見学できませんでしたが、参加者の関心が高く、ここでの生活内容や利用料金など多くの質問が出されておりました。

最近、公共の老人福祉施設で特に目

をひくのは、施設内に温室が設置されていることです。

ここでもかなりのスペースを割いて樹木や草花が植えられ、利用者が施設に居ながらにして、植物を身近に触れながら観賞することができると、これまでの施設とは随分変わって、心の問題にも関心が持たれているのだなあと感心してまいりました。

あつまれ「元気っ子」

子育てサークル 築山きりんクラブ

昨年九月から築山児童センターにおいて、地域の一歳～三歳までの子ども（就園前）とその家族を対象に、楽しく遊ぶサークルが活動しているのをご存知だろうか。

この集いは、子育て支援活動の一環として築山地区民生児童委員協議会の主任児童委員が主体となって立ち上げた「築山きりんクラブ」で、「遊びの場、交流の場を安全に提供する」のがネライ。「気軽に、無理なく、楽しく、自由に」をモットーに特別なことがない限り毎月第二、第四金曜日の午前中の二時間開設されている。

毎回和気あいあいの中、二〇～三〇組の母と幼子が参加しており、自主的なおもちゃ遊びが基本だが、歌・踊り、紙芝居等のメニューもある。これまで秋田市子育て総合センターの出席による「遊び・育児相談」、「クリスマスお楽しみ会」のイベントも喜ばれた。

サークルの運営には、主任児童委員

二名、当番女性委員が中心となり、折りにふれて男性委員も遊びのお相手、見守り等をサポートしている。

築山地区は少子高齢化が顕著だが、親子を密室育児から開放していくことや、転勤族、核家族からは新しい出会いの場が求められている。このサークルが子ども同士、母親同士のふれあいや、情報交換の場となり、育児ニーズを掘り起こし、地域全体にその輪が広がることを期待される。

さて、四月は十一日と二十五日が開催日、五月は子どもの日に因んで楽しいイベントがあるかも。（お問い合わせは東海林光子 鈴木夏代）

【北條 記】



これは魚釣り遊びです（築山児童センター）

平成14年度各種募金運動及び社協年会費実績報告書

平成14年度の各種募金等の実績を報告するとともに、皆様のご協力に厚くお礼を申し上げます。

単位：円

No	町内会名	日赤募金	赤い羽根	歳末募金	社協会費	No	町内会名	日赤募金	赤い羽根	歳末募金	社協会費	No	町内会名	日赤募金	赤い羽根	歳末募金	社協会費
1	宮田	81,000	104,000	30,000	72,000	27	南新町	104,000	134,000	25,030	72,000	53	愛宕下中丁	20,500	23,400	4,030	11,160
2	JR宮田自治会・北	10,000	40,000	8,000	8,000	28	森林管理局第一アパート	11,500	13,800	2,990	8,280	54	城南町	31,000	39,800	8,190	12,400
3	JR宮田自治会・南	20,500	21,000	5,010	12,960	29	太	12,000	14,000	2,600	2,000	55	金照寺山	31,500	53,000	11,000	30,600
4	イーストハイム宮田社宅	10,000	33,600	7,410	5,600	30	牛島橋通り	9,000	50,000	8,200	6,300	56	橋山寺小路北部	14,000	18,000	4,000	8,000
5	築地北町	21,500	20,000	3,900	10,800	31	牛島橋通り南部	12,000	15,400	3,120	8,640	57	橋山寺小路南部	14,000	32,000	6,000	16,200
6	築地東上町	25,000	32,000	10,000	18,360	32	橋山共和町	6,000	7,000	1,300	1,000	58	城南みなみ	8,000	23,000	5,000	10,400
7	築地窪町	13,500	11,800	2,500	6,840	33	橋山下浜町	36,500	62,800	10,000	26,280	59	橋山石塚谷地	6,000	24,000	5,000	13,680
8	築地上本町	22,200	30,600	6,700	18,360	34	川口境西部	18,000	28,000	6,000	13,320	60	橋山(大元町)	101,000	115,000	25,000	25,000
9	築地下本町	28,000	36,500	7,150	5,600	35	登町南部	63,000	68,000	13,000	36,720	61	橋山石塚町	35,200	61,400	12,220	33,840
10	築地中町	30,000	22,000	6,760	18,720	36	川口境東部	43,000	46,000	7,000	29,880	62	橋山石塚新町	75,500	97,000	22,000	57,600
11	築地西町	18,000	24,000	3,120	8,640	37	岩草団地	12,000	66,800	13,000	45,360	63	太田町本町	18,500	20,600	4,030	10,800
12	築地陸会(下東町)	6,000	11,200	3,900	2,760	38	八川橋	14,500	44,400	3,770	10,440	64	太田町山水会	20,900	25,400	4,420	12,240
13	橋山本新町上丁	20,000	22,000	6,000	15,840	39	十軒	15,500	17,600	2,730	7,560	65	太田町東部	8,400	17,000	4,000	5,550
14	橋山本新町下丁	25,500	28,000	5,600	14,400	40	米沢	12,500	19,400	2,990	9,000	66	太田町睦会	6,500	13,600	2,730	2,200
15	橋山上本町	10,000	27,000	6,000	4,000	41	登町東部	27,000	52,000	7,800	22,320	67	太田町栄町	9,500	10,800	2,340	6,840
16	橋山本横町	13,000	19,000	3,900	10,800	42	登町中央部	20,000	26,400	4,420	3,400	68	太田町南町	12,000	14,400	3,120	8,640
17	内木町	22,500	25,200	4,680	12,960	43	登町西部	30,000	45,000	7,000	21,000	69	太田町新町	14,500	22,400	3,770	10,800
18	橋山本町下丁	10,000	12,600	3,000	7,200	44	亀ノ丁栄町	11,500	30,000	3,000	6,840	70	太田町旭町	15,000	21,000	3,900	6,000
19	橋山本町中丁	3,500	6,000	1,690	1,300	45	鯛刺町	56,500	54,000	10,000	30,240	71	日赤奉仕団築山分団	9,000			
20	橋山古川新町	14,000	90,000	30,000	48,800	46	九郎兵衛殿町	25,000	34,000	8,000	19,800	72	秋田南中学校生徒会		34,942		
21	百石橋通り	18,500	23,000	3,500	2,700	47	荒	44,500	45,000	9,000	6,000	73	築山小学校児童会		15,656		
22	柳取町	14,500	26,000	7,000	17,000	48	三枚橋町	41,400	54,400	8,970	6,900	74	城南園		11,074		
23	末無町	40,000	61,000	12,000	34,000	49	愛宕下東丁	9,500	10,800	2,470	6,840	75	みどり幼稚園		1,253		
24	医王院前町	26,100	39,200	7,410	20,520	50	愛宕下西丁	28,500	33,200	6,110	16,920	76	みどり保育園		174		
25	橋山広小路	22,000	25,000	8,550	12,600	51	愛宕下南丁	13,500	18,200	3,380	9,720						
26	橋山虎ノ口新町	35,000	44,000	27,000	36,000	52	愛宕下北丁	18,000	22,200	4,680	3,500		合 計	1,706,200	2,541,999	528,090	1,138,970

会務報告

平成十四年十一月

○ 十一月六・七日 地区社協、町内会長、民生委員、福祉協力員などに呼び掛け、大館市の秋田県北部老人福祉総合エリアにおいて視察研修を実施した。三十七名参加。

○ 十一月十六日 協働大町ビルで開催された、秋田市六地区社協交流研修会に参加した。

○ 十二月一日 歳末助け合い募金運動の推進。

○ 十二月十四日 七十五才以上のひとり暮らし老人及び六十五才以上ねたきり老人二百二十五名にお茶を待参して、安否確認を兼ねた激励訪問を行った。

○ 十二月二十日 築山社協だより第二十九号を発行し、全世帯に配布した。

○ 十二月二十六日 歳末たすけあい募金運動で示された地域の善意を、地区内の要援護世帯など対象者八十九名の方に、一律五千円を民生委員を介して届けた。

平成十五年

○ 二月四日 餌刺町で発生した火災に対し、見舞金を届けた。

○ 二月八日 協働大町ビルで開催されたブロック地域交流研修会へ参加した。

○ 二月十四日 文化会館で開催された地域福祉活動合同研修会へ参加した。

○ 三月十五日 社協役員、民生委員を交えて、ひとり暮らし高齢者の集いを榊山コミュニティセンターで実施した。六十名参加。

善意のご寄付

(平成十四年十二月一日)

平成十五年三月二十日

○ 香典返し

榊山本町 村上靖 子様

三万円 (亡母 ハナさん)

榊山登町 進藤重明様

三十万円 (亡父 鉄三郎さん)

南通亀の町 渡邊孝一様

五万円 (亡父 林作さん)

○ 篤志

五千元 城南園親の会様

たくさんのご寄付をいただき厚く御礼を申し上げます。

皆様の善意を地域の福祉に役立たせていただきます。

※お願い

ご香典返し、篤志寄付は地元、築山地区社会福祉協議会へご協力をください。よろしくお願いいたします。

平成14年度

主な表彰記録

おめでとうございます。

心よりお祝いします。

県共募会長表彰

(奉仕功労)

神田

武(榊山南中町)

県民児協会長表彰

(民生児童委員)

小野芳朗(榊山共和町)

菊地登喜子(榊山登町)

湊睦子(南通築地)

市社協会長表彰

(福祉功労)

大原由利子(南通みその町)

県農業会議会長表彰

(農業委員)

小場与志雄(榊山大元町)

緑化推進会長表彰

(緑化功労)

清治清作(榊山愛宕下)

黒崎寅雄(榊山愛宕下)

市民憲章会長表彰

(住民活動)

吉田孝導(南通宮田)

(四十周年特別表彰)

山田信(南通宮田)

(永年勤続)

樋渡久孝(榊山太田町)

黒崎寅雄(榊山愛宕下)

佐藤哲郎(榊山南中町)

木屋俊郎(南通築地)

全国交通安全協会会長表彰

(緑十字銅章)

大宮忠(榊山南中町)

秋田警察署長表彰

(交通功労)

妹尾克利(榊山南中町)

(防犯功労)

吉田孝導(南通宮田)

編集後記

◇ 築山社協だより「第三十号をお届けします。今年度の二回目ですので四頁とさせていただきます。

◇ いつも取り上げています地域活動(まちの動き)のところには、昨年の秋に行った視察研修と、築山児童センターで行っている子育て支援活動とをりあげてみました。

◇ 視察研修は毎年行っているものではないませんが、皆様のご要望によってはこれからも実施して参りたいと考えておりますので、いろいろのご意見を聞かせください。

◇ 子育て支援活動・築山きりんクラブも次第に定着してきておりますが皆様もご参加くださって、ご助言いただければありがたいと思います。

◇ 榊山コミュニティセンターで行っております各サークル活動にも是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

◇ この号を出すに当ってご協力くださった皆様には厚く御礼申し上げます。皆様のご提言をお待ちしております。



編集責任者 樋渡 久孝

編集委員 加藤 三夫 黒崎 寅雄

神田 武

連絡先(事務局) 樋渡 久孝